

がん診断保険金の支払対象となるがん(所定の悪性新生物)

分類項目(がんの種類)	コード	分類項目(がんの種類)	コード
口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物		男性生殖器官の悪性新生物	
口唇の悪性新生物	C00	陰茎の悪性新生物	C60
舌根<基底>部の悪性新生物	C01	前立腺の悪性新生物	C61
舌のその他及び部位不明の悪性新生物	C02	精巣<睾丸>の悪性新生物	C62
歯肉の悪性新生物	C03	その他及び部位不明の男性生殖器官の悪性新生物	C63
口腔底の悪性新生物	C04	腎臓の悪性新生物	
口蓋の悪性新生物	C05	腎盂を除く腎の悪性新生物	C64
その他及び部位不明の口腔の悪性新生物	C06	腎盂の悪性新生物	C65
耳下腺の悪性新生物	C07	尿管の悪性新生物	C66
その他及び部位不明の大唾液腺の悪性新生物	C08	膀胱の悪性新生物	C67
扁桃の悪性新生物	C09	その他及び部位不明の尿路の悪性新生物	C68
中咽頭の悪性新生物	C10	眼、脳及びその他の中枢神経系の部位の悪性新生物	
鼻<上>咽頭の悪性新生物	C11	眼及び付属器の悪性新生物	C69
梨状陥凹<洞>の悪性新生物	C12	髄膜の悪性新生物	C70
下咽頭の悪性新生物	C13	脳の悪性新生物	C71
その他及び部位不明の口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	C14	脊髄、脳神経及びその他の中枢神経系の部位の悪性新生物	C72
消化器の悪性新生物		甲状腺及びその他の内分泌腺の悪性新生物	
食道の悪性新生物	C15	甲状腺の悪性新生物	C73
胃の悪性新生物	C16	副腎の悪性新生物	C74
小腸の悪性新生物	C17	その他の内分泌腺及び関連組織の悪性新生物	C75
結腸の悪性新生物	C18	部位不明確、続発部位及び部位不明の悪性新生物	
直腸S状結腸移行部の悪性新生物	C19	その他及び部位不明確の悪性新生物	C76
直腸の悪性新生物	C20	リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物	C77
肛門及び肛門管の悪性新生物	C21	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物	C78
肝及び肝内胆管の悪性新生物	C22	その他の部位の続発性悪性新生物	C79
胆嚢の悪性新生物	C23	部位の明示されない悪性新生物	C80
その他及び部位不明の胆道の悪性新生物	C24	リンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	
脾の悪性新生物	C25	ホジキン病	C81
その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物	C26	濾胞性[結節性]非ホジキンリンパ腫	C82
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物		びまん性非ホジキンリンパ腫	C83
鼻腔及び中耳の悪性新生物	C30	抹消性及び皮膚T細胞リンパ腫	C84
副鼻腔の悪性新生物	C31	非ホジキンリンパ腫のその他及び詳細不明の型	C85
喉頭の悪性新生物	C32	悪性免疫増殖性疾患	C88
気管の悪性新生物	C33	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	C90
気管支及び肺の悪性新生物	C34	リンパ性白血病	C91
胸腺の悪性新生物	C37	骨髄性白血病	C92
心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物	C38	単球性白血病	C93
その他及び部位不明確の呼吸器系及び胸腔内臓器の悪性新生物	C39	細胞型の明示されたその他の白血病	C94
骨及び関節軟骨の悪性新生物		細胞型不明の白血病	C95
四肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物	C40	リンパ組織、造血組織及び関連組織のその他及び詳細不明の悪性新生物	C96
その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物	C41	独立した原発性多部位の悪性新生物	
皮膚の悪性黒色腫		独立した原発性多部位の悪性新生物	C97
皮膚の悪性黒色腫	C43	真正赤血球増加症<多血症>	
中皮及び軟部組織の悪性新生物		真正赤血球増加症<多血症>	D45
中皮腫	C45	骨髄異形成症候群	
カポジ肉腫	C46	骨髄異形成症候群	D46
末梢神経及び自律神経系の悪性新生物	C47	リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳または不明のその他の新生物	
後腹膜及び腹膜の悪性新生物	C48	慢性骨髄増殖性疾患	D47.1
その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物	C49	本態性(出血性)血小板血症	D47.3
乳房の悪性新生物		リンパ組織網組織および網織組織球系の疾患	
乳房の悪性新生物	C50	ランゲルハンス細胞組織球症	D76.0
女性生殖器官の悪性新生物		悪性新生物の定義	
外陰部の悪性新生物	C51	厚生労働省大臣官房統計情報部編「国際疾病分類-腫瘍学 第3版」中、新生物の性状を表す第5桁コードが次のもの	
膣の悪性新生物	C52	／3 …………… 悪性、原発部位	
子宮頸部の悪性新生物	C53	／6 …………… 悪性、転移部位	
子宮体部の悪性新生物	C54	…………… 悪性、続発部位	
子宮の悪性新生物、部位不明	C55	／9 …………… 悪性、原発部位または転移部位の別不詳	
卵巣の悪性新生物	C56		
その他及び部位不明の女性生殖器官の悪性新生物	C57		
胎盤の悪性新生物	C58		

がん診断保険金の支払対象となる悪性新生物とは、上記に定義づけられる疾病で、かつ、平成6年10月12日総務庁告示 第75号に定められた分類項目中上記に規定されるものとし、分類項目の内容については厚生労働省大臣官房統計情報部編「疾病、傷害および死因統計分類提要ICD-10(2003年版)準拠」によるものとします。
悪性新生物は、悪性腫瘍細胞の存在、組織への無制限かつ浸潤破壊的増殖で特徴付けられる疾病です。なお、上皮内がん(子宮頸がん0期、大腸粘膜内がん、非浸潤がん、食道上皮内がん等)および皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がんは、がん診断保険金の支払対象となる悪性新生物に該当しません。

- 「がん団信」とは、クレディ・アグリコル生命の団体信用生命保険、団体信用生命保険リビング・ニーズ特約、団体信用生命保険がん保障特約(2013)で構成される疾病保障付団体信用生命保険です。
- 「ワイド団信」とは、クレディ・アグリコル生命の団体信用生命保険、団体信用生命保険リビング・ニーズ特約で構成される団体信用生命保険です。
- この資料は、がん団信・ワイド団信をご検討されるお客さま向けに、内容を理解しやすいよう作成したものです。ご加入にあたっては、「被保険者のしおり」を必ずご一読いただき、保障内容の詳細をご確認ください。
- お客さまの告知の内容等によっては、ご加入をお断りする場合がございます。また、ご契約予定のローンが成立しなかった場合には、がん団信・ワイド団信の保障対象とはなりませんので、予めご了承下さい。

ご加入にあたっては、「被保険者のしおり」を必ずご一読いただき、保障内容の詳細をご確認ください。

【引受保険会社】
クレディ・アグリコル生命保険株式会社
〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号 汐留住友ビル
【お問合せ先】
カスタマー
サービスセンター **0120-60-1221**
受付時間：月～金曜日 9:00～17:00(祝休日・年末年始の休日を除く)

家族みんなの安心のために

頼れる **がん保障付**

がん団信



死亡・所定の高度障害、医師の診断書等で保険会社に余命6か月以内と判断された時の保障に加え、

がんと**診断確定**と**されたら**※
(所定の悪性新生物)

0円

ローン残高が

※「上皮内がん」や「皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん」はがん診断保険金のお支払いの対象となりません。
※また、責任開始日からその日を含めて90日(免責期間)以内にがん(所定の悪性新生物)と診断確定された場合には、がん診断保険金は支払われません。

安心の付帯サービス

24時間電話健康相談サービス

セカンドオピニオンサービス

健康上の理由などで従来の団体信用生命保険へご加入いただけなかった方へ

ワイド団信

もごさいます

たとえば

高血圧症 **糖尿病** **肝機能障害**

などの方でもご加入いただける場合があります。

※すべての方が加入いただけるわけではありません。

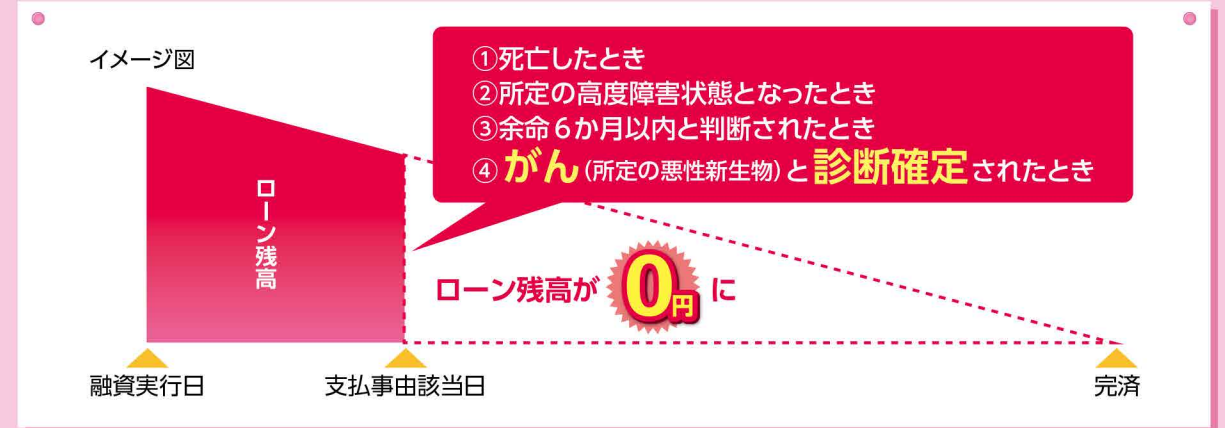
ご加入にあたっては、「被保険者のしおり」を必ずご一読いただき、保障内容の詳細をご確認ください。



がん団信

がん団信とは、死亡・所定の高度障害、医師の診断書等で保険会社に余命6か月以内と判断された時の保障に加え、**がんの保障を充実させた団信**です。

- がん(所定の悪性新生物)と診断確定された場合、ローン残高が**0円**になります。
- 初期のがんでもローン残高は**0円**になります。
- がんが治った後もローン残高は**0円**のままです。



※「上皮内がん」や「皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん」はがん診断保険金のお支払いの対象となりません。また、責任開始日からその日を含めて90日(免責期間)以内にがん(所定の悪性新生物)と診断確定された場合には、がん診断保険金は支払われません。

ご存知ですか?

がんの基礎知識 ①

おおよそ2人に1人が一生のうちにがんと診断される可能性があります

がんの罹患リスク



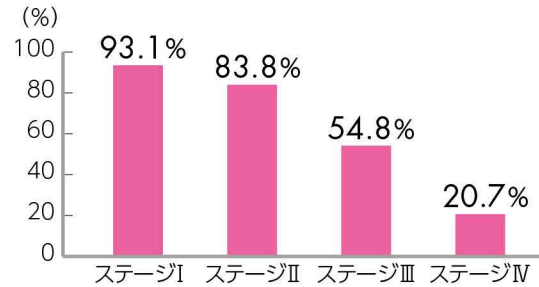
※がんは一般的に年齢とともに罹患率が上昇するもので、ローン返済適齢期の方の2人に1人が必ずがんになることを意味するものではありません。

※公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計'16」年齢階級別罹患リスク(2012年罹患・死亡データに基づく)

がんの基礎知識 ②

「がん」は早期発見が重要です

全がんの臨床病期別5年相対生存率



※公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計'16」全国がん(成人病)センター協議会加盟施設における5年生存率(2006~2008年診断例)

がんの基礎知識 ③

「がん」罹患後に勤務先を退職する方も珍しくありません

がん罹患後の就労状況の変化(お勤めの方)

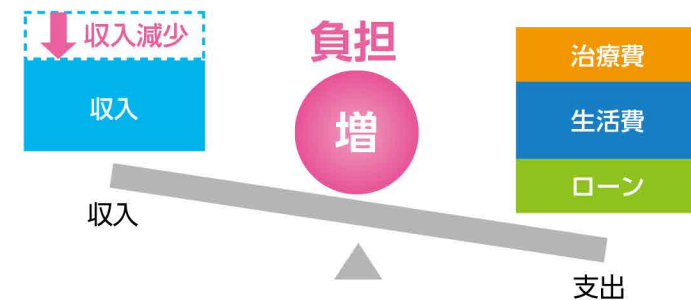
依願退職した	30.5%
休職中である	8.7%
解雇された	4.2%
現在も勤務している	47.6%
その他	9.0%

43.4%の方は収入が減少する可能性があります

厚生労働省「がんの社会学」に関する合同研究班「がん体験者の悩みや負担等に関する実態調査報告書(概要版)」よりクレディ・アグリコル生命が作成

がんの基礎知識 ④

収入が減少して治療費がかさむと収入と支出のバランスが崩れる可能性があります



持病があって一般の団信に加入できなかった方には...

ワイド団信

ワイド団信とは、従来の団信よりも引受条件が緩和された団信のことです。健康上の理由でこれまで団信にご加入できなかった方でも、加入いただける可能性があります。

たとえば **高血圧症** **糖尿病** **肝機能障害** などの持病をお持ちの方

- ご加入にあたっては、保険会社所定の引受審査が必要です。すべての方がご加入いただけるわけではありません。
- お客さまの年齢・性別・症状・治療歴等の詳細をご記入いただいた申込書兼告知書の内容等にもとづき、保険会社が審査をするため、同じ病名の方であっても、加入できる場合と加入できない場合があります。



サービス

※24時間電話健康相談サービスは、がん団信加入者とそのご家族が利用できます。
※セカンドオピニオンサービスは、がん団信加入者限定のサービスです。
※ワイド団信加入者は利用できません。

24時間電話健康相談サービス

24時間・年中無休で、経験豊かな医師、看護師、保健師等相談スタッフがサポートさせていただきます。

- 健康相談**
「気になる体の不調」や「健康の保持・増進」に関するご相談等に応じます。
- 医療相談**
病気に関する詳しいご説明や治療・検査について、相談スタッフがわかりやすい言葉でアドバイスします。
- 育児相談**
妊娠・出産・母子保健・育児等の相談に応じます。小さなお子様を抱えたご両親やこれからお母さんになる女性のホットラインになります。
- 介護相談**
介護には想像を超えた負担がかかることがあります。介護を受けるかた、介護をされるかたのご相談に応じます。

セカンドオピニオンサービス

- ◆「より良い医療を選択するために、主治医以外の医師に現在の診断に対する見解や今後の治療方針・方法について2つ目の意見を聞く」サービスです。
- ◆「がん治療にあたって、89.6%のかたが、セカンドオピニオンサービスが必要だと考えています。」
(出典:内閣府「がん対策に関する世論調査(平成21年)」)

セカンドオピニオンサービスのメリット

- ◆最新の治療方法の案内等、治療方法の選択肢が広がる可能性があります。
- ◆自分の病状に最もふさわしい治療方法にたどり着ける可能性が高まります。
- ◆他の医師の意見を聞くことにより、今の治療方針・治療方法に安心感を得ることができます。